

令和2年度 功 勞 賞 受 賞 者

(市町村体育・スポーツ協会推薦)

番号	氏 名	ス ポ ー ツ 関 係 歴	推薦団体	推 薦 理 由
1	いがらし よしかず 五十嵐 義一	平成18年 5月～26年 5月 朝日町体育協会 副会長 平成26年 5月～令和 2年 5月 朝日町体育協会 会長 平成29年 4月～31年 3月 西村山地区体育協会連絡協議会 会長	朝日町 体育協会	平成18年から令和2年まで、14年の長きにわたり朝日町体育協会副会長、会長を歴任され、その間、組織の強化と円滑な運営を果たされたことはもちろんのこと、町におけるスポーツの振興と発展に尽力された功績は大である。

(競技団体推薦)

番号	氏 名	ス ポ ー ツ 関 係 歴	推薦団体	推 薦 理 由
2	いがらし とおる 五十嵐 徹	昭和59年 4月～現在 山形陸上競技協会 強化コーチ 平成 9年 4月～14年 3月 山形陸上競技協会 常任理事 平成19年 4月～24年 3月 山形陸上競技協会 常任理事 平成27年 4月～31年 3月 山形陸上競技協会 常任理事 平成31年 4月～現在 山形陸上競技協会 専務理事	山形 陸上競技 協会	昭和59年4月から山形陸上競技協会強化コーチとして37年間、平成3年に日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ4(旧上級コーチ)を取得以来30年間にわたり、陸上競技の普及・育成に携わってきた。また、山形陸上競技協会においては、常任理事(普及部長、普及委員長)として、長年にわたり陸上競技の普及に尽力されるとともに、平成31年4月からは専務理事として組織運営に携わるなど、本県陸上競技界の発展に大きく貢献された。
3	たなか あいひさ 田中 愛久	平成 9年 4月～30年 3月 山形県水泳連盟 常任理事 平成18年 4月～23年 3月 山形県水泳連盟 競技副委員長 平成23年 4月～30年 3月 山形県水泳連盟 競技委員長 平成30年 4月～現在 山形県水泳連盟 監事	山形県 水泳連盟	平成9年から現在に至るまで24年間にわたり、理事・競技委員長・監事として、山形県水泳連盟の発展に貢献された。現在もA級審判員として各種競技会に赴き、競技会運営の充実と後輩競技役員への育成に尽力するとともに、監事として県水泳連盟が健全な運営を行うために重要な役割を果たしている。特に、平成23年から7年間競技委員長として、県内開催の東北大会及び主要競技会を差配され、全国レベルに匹敵する競技会運営の基盤づくりに貢献した功績は大きい。
4	あいた ひろし 會田 広	平成17年 4月～26年 3月 山形県体操協会 理事長 平成26年 4月～31年 3月 山形県体操協会 強化部長 平成31年 4月～現在 山形県体操協会 理事長兼強化部長 平成14年 4月～16年 3月 県高体連体操専門部委員長 平成17年 6月～24年 5月 日本体操協会 評議員 平成17年 4月～現在 山形県スポーツ協会 評議員	山形県 体操協会	永年にわたり、高等学校教諭(指導者)として多くの選手を指導・育成するとともに、各種大会の運営に尽力した。また、山形県体操協会理事長並びに強化部長として、体操競技の普及発展、競技力向上や諸事業の運営に貢献した功績は顕著である。
5	いずみ ひろふみ 泉 博文	昭和43年 4月～平成21年 3月 山形県自転車競技連盟 理事 平成21年 4月～現在 山形県自転車競技連盟 理事長	山形県 自転車競技 連盟	40年の高等学校指導歴があり、インターハイ・国民体育大会等で優勝選手を輩出した。昭和43年から平成20年まで、旧県立新庄工業高校から現県立新庄神室産業高校において自転車競技部顧問、国民体育大会では監督を務め、個人・団体を優勝に導いた。現在、県連盟の理事長として自転車競技の強化、普及に尽力している。
6	かしわぐら たつお 柏倉 達雄	平成 7年 3月～27年 3月 山形県ソフトテニス連盟 副理事長 平成11年 3月～13年 3月 山形県ソフトテニス連盟 会員登録委員長 平成13年 3月～27年 3月 山形県ソフトテニス連盟 競技委員長 平成27年 3月～現在 山形県ソフトテニス連盟 理事長 平成 5年 3月～11年 3月 山形地区ソフトテニス連盟 競技委員長 平成27年 6月～現在 日本ソフトテニス連盟 評議員 平成29年 5月～現在 県スポーツ指導者協議会理事兼評議員	山形県 ソフトテニス 連盟	永年にわたり、山形県ソフトテニス連盟役員として、ソフトテニス競技の普及振興・強化に携わり多大なる貢献をしている。また、現在も選手として東北大会で入賞するなど活動を続けており、地域のスポーツ少年団の指導も含め、山形県連盟の発展に向け、先頭に立って活躍・牽引している。
7	つねかわ たかし 常川 孝	昭和53年 4月～現在 山形地区野球連盟 強化指導部員 平成17年 4月～27年 3月 山形地区野球連盟 強化指導部長 " 山形県野球連盟 評議員 平成31年 4月～現在 山形地区野球連盟 副会長 平成24年 4月～現在 山形県野球連盟 強化指導部長 平成元年 4月～16年 3月 うめばちスポーツ少年団(山八小)コーチ・監督	山形県 野球連盟	地域に野球スポーツ少年団を創設するために奔走し、その後15年の長きにわたり、子どもたちを指導・育成し、地域スポーツの向上に大きく寄与してきた。また、昭和53年より山形県及び地区野球連盟強化指導部に所属し、県内の小学生・中学生へ野球の楽しさや技術のみならず、スポーツマンシップの大切さを指導・育成してきた。本県野球界の普及振興に挺身するとともに、後進の指導・育成にも尽力し、野球界の発展に大きく寄与しておりその功績は誠に顕著である。

番号	氏名	スポーツ関係歴	推薦団体	推薦理由
8	にと あきお 二戸 昭夫	平成17年 4月～26年 3月 山形県柔道連盟 副会長 平成26年 4月～現在 山形県柔道連盟 会長	山形県 柔道連盟	山形県柔道連盟の副会長・会長という要職を歴任し、当連盟の一層の普及発展のため俯瞰的展望に立ち、関係行事の運営等に対して、常に前向きな姿勢で献身的に取り組んできた。その姿勢は県全体に好影響を与え様々な実績を収め、次代を担う後進の育成にも大きく貢献するなど多大な功績を残した。在任期間中、陣頭指揮を取り東北総合体育大会で通算5回の総合優勝を収め、平成22年の国民体育大会では、成年女子の部を第5位入賞に導くなど特に強化面での功績が顕著である。
9	ふかせ かつてる 深瀬 勝照	平成元年 4月～令和 2年 3月 山形県ソフトボール協会 事務局員 令和 2年 4月～現在 山形県ソフトボール協会 事務局長・理事 平成16年 4月～30年 3月 山形市ソフトボール協会 理事 平成30年 4月～令和 2年 3月 山形市ソフトボール協会 副会長	山形県 ソフトボール 協会	昭和60年に公認審判員の資格を取得し、べにばな国体、日本リーグ等の審判員を務める一方、平成元年より山形県協会の事務局員として、32年間にわたり当協会の運営を支え、この間国体や各種全国大会など数多くの大会運営に携わり、県内のソフトボール競技の普及発展に尽力された功績は大きい。
10	かとう ただひこ 加藤 忠彦	平成10年 4月～21年 3月 山形県剣道連盟 理事 平成21年 4月～25年 3月 山形県剣道連盟 評議員 平成25年 4月～31年 3月 山形県剣道連盟 副会長	山形県 剣道連盟	平成10年から20年間にわたり、山形県剣道連盟の理事、評議員、副会長として、本県剣道の振興・発展に寄与した。永く当連盟役員として指導力を発揮し、本県並びに地域の剣道振興・発展に大きく貢献している。また、地元田川地区の役員として、特に成年男女の国体強化、青少年剣道の強化・育成に指導力を発揮し、本県剣道競技の強化の充実、推進及び運営に多大な業績を残している。
11	いしづか けんじ 石塚 賢二	平成 8年 4月～11年 3月 山形県ボウリング連盟山形支部アマコーポウルクラブ クラブ長 平成15年 4月～22年 3月 山形県ボウリング連盟 理事 平成22年 4月～28年 3月 山形県ボウリング連盟 副理事長 (競技力向上委員・アマチュア資格審査委員) 平成28年 4月～31年 3月 山形県ボウリング連盟 理事長 (競技力向上委員・アマチュア資格審査委員) 平成31年 4月～現在 山形県ボウリング連盟 副会長 平成17年 4月～現在 山本学園高校 ボウリング部コーチ 平成25年 4月～現在 東北地区ボウリング連合 副理事長 平成27年 4月～現在 上山市スポーツ協会 常任理事	山形県 ボウリング 連盟	長年にわたり、山形県ボウリング連盟、東北地区ボウリング連合、上山市スポーツ協会等の競技役員として携わり、組織の発展・整備・向上・充実に寄与された。また、幅広い知識を持ちスポーツ環境の整備を進めるなど、本県の生涯スポーツ振興の面からも大きく貢献している。山本学園高等学校が全国高等学校対抗選手権大会で男女共に優勝や入賞するなど監督コーチとして大活躍された手腕は計り知れないほどであり、べにばな国体においては、本県ボウリング歴史上最高の総合優勝をあげ、競技力向上に真摯に取り組んできた功績は大である。また、自身第3種審判員、公認スポーツ指導員の資格を取得し、現在もジュニア育成等に尽力している。

令和2年度 功労賞(ライオンズスポーツ賞)受賞者

(市町村体育・スポーツ協会・競技団体推薦)

番号	氏名	スポーツ関係歴	推薦団体	推薦理由
1	ほんま さとし 本間 哲	JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会2020 男子四種競技 優勝 高橋大史(上山南中) 男子4×100mリレー 優勝 山口耕平・田澤蒼太・ 酒井美鳳・高橋大史・佐藤徹平・里見幸紀(上山南中)	上山市 スポーツ協会 山形陸上競技 協会	卓越した優れた指導力で選手個々の持てる力を高め、また、最大限に発揮させ、表記大会において2種目で優勝に導いた。
2	おの すぐる 小野 俊	第44回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会 女子チームパシュート 優勝 高橋侑花・真野美咲・高橋美生(山形中央高) 第70回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会 女子学校対抗 優勝 山形中央高校(5連覇) 女子チームパシュート 優勝 高橋侑花・真野美咲・高橋美生(山形中央高) 女子1000m 優勝 高橋侑花(山形中央高) 第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会 少年女子1000m 優勝 高橋侑花(山形中央高)	山形県 スケート連盟	山形県スケート連盟強化部長並びに県立山形中央高等学校スケート部監督として、本県スピードスケート界の競技力向上に尽力している。全日本ジュニアスピードスケート選手権大会で女子チームパシュート優勝。インターハイでは、女子がチームパシュートで大会新を記録し、学校対抗での女子総合と共に5連覇を果たした。さらに、国民体育大会では少年女子1000mを優勝に導いた。